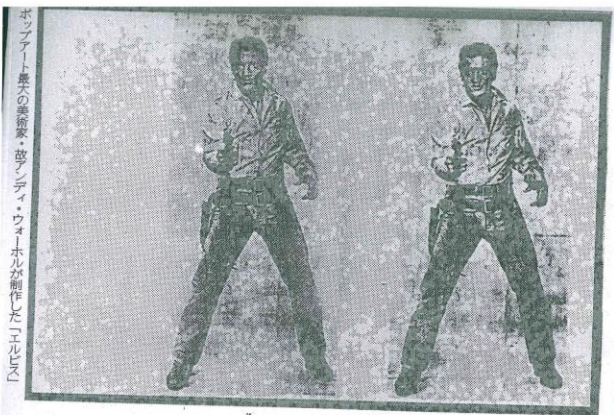


ELVIS情報(西村様より)



ポップアート界の美術家・故アンディ・ウォーホルが制作した「エルビス」

米ポップアートの名作

「エルビス」購入

福岡市美術館

1億2870万円

故アンディ・ウォーホル作



故アンディ・ウォーホル

福岡市美術館はアンディ・ウォーホルの代表作「エルビス」を、1億2870万円で購入した。これは、ウォーホルの「エルビス」シリーズの中でも最も高値で取引された作品の一つである。この作品は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。この作品は、ウォーホルの「エルビス」シリーズの中でも最も高値で取引された作品の一つである。この作品は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。

「エルビス」は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。この作品は、ウォーホルの「エルビス」シリーズの中でも最も高値で取引された作品の一つである。この作品は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。

「エルビス」は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。この作品は、ウォーホルの「エルビス」シリーズの中でも最も高値で取引された作品の一つである。この作品は、1967年に制作されたもので、ウォーホルの「シルクスクリーン」技法を用いて制作された。

昭和68年(1993年)8月19日 日曜 土曜

新日本西画

ウォーホルの「エルビス」95億円



【ニューヨーク共同】20世紀後半を代表する米ポップアートの巨匠、アンディ・ウォーホル(1928～87)の作品群が12日、ニューヨークで競売大手クリスティーズのオークションにかけられ、歌手エルビス・プレスリーをモチーフにした「トリプル・エルビス」二写真(A P=共同)が約8200万ドル(約95億円)で落札された。

ロイター通信によると、この日はウォーホルらの現代美術作品80点が出品され、計約8億5300万ドル(約986億円)の値が付いた。5点が落札されなかったが、1回のオークションでの合計落札額の最高額を更新したという。

トリプル・エルビスは拳銃を構えたカウボーイ姿のプレスリーが3人、少しずつ重なるように描かれた構図になっている。

2014.11.14(金)

名作、名品相次ぎ競りに